

エアークパクトレンチ

KT-14CH

取扱説明書

この度は、弊社のエアークパクトレンチ『KT-14CH』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱い説明書を充分お読み下さい。
尚、本体を譲渡又は貸出しする際は本取扱い説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し充分にご理解されてからご使用下さい。



この取扱説明書に書かれていない使用方法で招いた人身事故・物的損傷
に対しましては、弊社は一切の製造物責任(PL法)上の責任を負いません。






20181114

この度は、エアーインパクトレンチ『KT-14CH』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。使用上の注意事項や使用方法などについて十分ご理解いただいた上で、安全に正しくご使用いただきますようお願いいたします。又、この取扱説明書はお読みになった後でも使用中にご覧になれるよう大切に保管して下さい。尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付していただき、借り受け、譲受された方は取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用くださるようお願いいたします。ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社にお問い合わせ下さい。

安全に関する警告・注意事項

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、下記の2種類のマークと内容に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

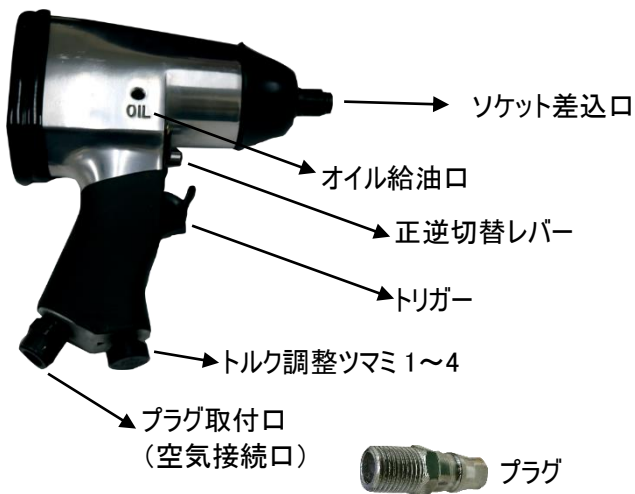
 警告	使用を間違った場合に、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表記しています。	 注意	使用を間違った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容や、物的損害を負う可能性が想定される内容を表記しています。
--	--	--	--

 警告	<ul style="list-style-type: none"> □エアーコンプレッサー以外の動力源を使用しないで下さい。また、圧縮空気以外の高圧ガス（酸素・アセチレン等）を使用すると爆発する危険があります。 □引火や爆発の危険性のある場所では使用しないで下さい。 □適正な空気圧力で使用して下さい。適正な空気圧力以上での使用は本製品の破損・事故に繋がる恐れがあります。 □エアーホース取付具（エアーカプラ）は確実に取り付けて下さい。エアーホースが外れた場合、エアーの噴射によってエアーホースが飛び回り、非常に危険です。 □適正なエアーホースを使用して下さい。規定内径以上の空気圧力に適合したものを使用し、膨らみや亀裂等の異常がある場合は使用しないで下さい。 □トリガーを握った状態でエアーホースを接続しないで下さい。突然、可動部が回転して危険です。 □可動部に手や布きれ等を近づけないで下さい。巻き込まれる恐れがあり非常に危険です。 □本製品を改造して使用するのは事故の原因になりますので絶対に行わないで下さい。 □作業対象物を確実に固定して作業を行って下さい。固定が不十分な場合、作業対象物が飛んでケガをする恐れがあります。 □作業時は本製品を確実に保持し、反力等の突発的な動きにも対応できるよう安定した作業姿勢で作業を行って下さい。 □本製品は絶縁処理されていません。電気に接触させると感電する恐れがあり危険です。 □指定用途以外での使用は事故の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。 □防振手袋を着用して下さい。手や腕が強振動に長時間さらされると身体的疾患を招くことがありますので、身体保護を確実にして下さい。 □騒音が作業者の位置で 85dB(A) を超える場合は、必ず耳栓を使用して下さい。 □先端工具（ソケット等）は必ず動力工具用を使用して下さい。手動用の先端工具（ソケット等）を使用しますと、破損した破片が飛散する等、ケガや事故に繋がる恐れがあります。 □先端工具（ソケット等）の取付・取替時はエアーホースを取り外し、必ず圧縮空気の供給を止めてから行って下さい。 □先端工具（ソケット等）は確実に本製品に取り付けて下さい。簡単に抜けてしまう先端工具（ソケット等）を使用しますと、回転時にはずれてケガや事故に繋がる恐れがあります。 □人体保護のため、作業に応じた保護メガネ・ヘルメット・安全靴・防塵マスク・耳栓等の作業保護具を使用して下さい。 □長時間の連続作業は疾病等の原因となります。身体に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、医師の診断を受け、その指示に従って下さい。 □本製品使用中に異常を感じた場合は使用を中止して、点検・修理を行って下さい。 □本製品の取り扱いにご不明な点がある場合は当社又は販売店にご相談下さい。
--	--



- 騒音に関して、法令及び各都道府県の条例で定める規則があります。周囲に迷惑をかけないよう規制値以下で使用するようにして下さい。
- 作業時は十分注意して本製品を使用して下さい。油断するとケガや事故の原因になります。
- 本製品使用前にネジのゆるみや損傷がないか必ず確認して下さい。
- 本製品使用時は清浄で乾燥した圧縮空気を供給するようにして下さい。
- 作業前・作業後はエアーコンプレッサータンク内やエアーフィルターの水抜きを行って下さい。
- 過負荷での無理な使用は本製品の破損や故障の原因となりますので注意して下さい。
- 本製品を投げたり落したりして衝撃を与えないようにして下さい。乱暴な取り扱いは故障や事故の原因となります。
- 回転方向を必ず確認して下さい。また切換レバーの操作は、必ず回転が停止した状態で行って下さい。
- 目の保護のため必ず保護メガネ等の保護具を着用して下さい。
- 先端工具(ソケット等)はボルト・ナットに確実に挿入して使用して下さい。差し込みが浅い場合や斜めの状態ですと先端工具(ソケット等)やボルト・ナットの破損の原因になります。
- エアーホース部分を持って本製品を持ち運んだり、引きずったりしないで下さい。
- 本製品を長期間使用しない場合は、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管して下さい。
- 破損や故障した工具や付属品は絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を改造しないで下さい。
- 本製品はトルクレンチではありませんので、本製品でボルト・ナットを締めつけた後に必ず増し締め確認を行って下さい。必要に応じてトルクレンチで確認するようにして下さい。
- 排気が直接目や耳に当たらないように、排気方向に注意して使用して下さい。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないようにして下さい。特に子供は危険です。

1. 各部名称・付属品・仕様



◆付属品

ソケット	10, 12, 13, 14, 17 19, 21, 22, 24, 27mm 各1ケ
プラグ	1/4in(PF オス) 1ケ
オイル差し	1ケ
六角レンチ	1ケ
シールテープ	1ケ

◆仕様

寸法	長 180×幅 68×高 200mm
ソケット差込角	12.7mm
トルク (目安)	1 : 約 146Nm (15kgf・m) 2 : 約 178Nm (18 kgf・m) 3 : 約 205Nm (20 kgf・m) 4 : 約 228Nm (23 kgf・m)
使用空気圧	0.62MPa
空気消費量	113.28 ℓ/min
無負荷回転数	7,000 rpm
空気接続口	1/4in(PT/メス)
重量	2.16kg

2. 給油方法

付属のオイル差しでプラグ取付口およびオイル給油口へ5~8滴ほど給油してください。
 オイル給油口へ給油の場合は、付属の六角レンチでネジをあけて給油してください。
 ※オイルを入れすぎると排気口から吹き出す場合があります。使用上、問題ありませんが入れ過ぎないようにご注意ください。
 ※オイルは市販のエアーツールオイルをお買い求めください。

3. 使用方法

- (1) 使用する任意のソケットを、ソケット差込口にしっかりと差し込みます。
 ※差し込みが多少固いですが、しっかりと奥まで差し込みます。
- (2) プラグ取付口に付属のプラグを取り付けます。
 ※プラグ取付はシールテープを使用し、エアー漏れを防いでください。

(3) プラグにエアースーツを取り付けます。

⚠ 注意

- ・エアースーツは内径φ6mm以上をご使用ください。細いホースをご使用すると圧力低下の原因となり、十分な能力ができません。
- ・エアースーツを接続する際は、エアースーツインパクトレンチのトリガーから指を離して行ってください。

(4) コンプレッサーの空気圧力は0.62MPa以下に設定してください。

⚠ 危険

- ・0.62MPa以上の圧力でご使用になりますと、エアースーツが破損する場合があります。危険ですのでご注意ください。
- ・エアースーツ、ソケットを交換する際は、エアースーツ内の空気を抜いてエアースーツを外してから行ってください。

⚠ 注意

使用後および保管する際は、エアースーツを外してください。

(5) 正逆切替レバー (F⇔R) で回転方向を切替えます。

- ・F方向に押しすと、ソケットは時計方向に回転します。
 - ・R方向に押しすと、ソケットは反時計方向に回転します。
- ※トリガーをチョン押しして、ソケット回転方向を確認してください。



(6) ソケットを回そうとするボルト・ナットに入れて、トリガーを引くと回転します。衝撃が加わりますので、両手でしっかりと保持してください。

(7) 締め付ける力（トルク）は、トルク調整ツマミで調整してください。

- ・トルク調整ツマミのPUSH部を押しながら回します。
 - ・設定したいトルク1～4を△マークに合わせてご使用ください。
- ※インパクトレンチ使用後は必ずトルクレンチ等で適正なトルクで締め付けられているかご確認ください。
- ※タイヤ交換等を行った際、確認のため、増し締めをするようにしてください。

⚠ 注意

- ・サビついたボルトやナットは回らないことがあります。
- ・締め付けトルクが大きすぎるとボルトが破損する恐れがありますので、トルク調整ツマミを適切なトルクへ切替えてご使用ください。

4. トラブルの原因と対策

問題	原因	対策
回転が遅い 回転しない	・空気圧が低い	・圧力を上げる ・エアースーツ漏れがないかチェックする
	・ツール内部にスラッジやカーボンが詰まっている	・エアースーツオイルと灯油の混合液を空気と一緒に吹き込む
	・その他	・正逆切替レバーが途中で止まっている ・先端ソケットを左右どちらかに回してみる
ツールから水滴が噴出する	・コンプレッサータンク内に水が溜まっている	・コンプレッサーのタンク内の水を抜く